

中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文	身分	教授
氏名	小林 謙一		
NAME	Kobayashi Kenichi		

1. 研究課題

（和文）炭素 14 年代による縄紋文化の再構築

（英文）Reconstruction of the Jomon culture by Radiocarbon dating

2. 研究期間

1 年間 （ 2018 年度 ）

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度）

（和文）

縄紋時代の年代的枠組みについて、炭素 14 年代からの研究をすすめた。長崎県の縄紋前期土器や、それに対応すると考えられる対馬越高遺跡の朝鮮半島新石器時代粒線紋土器の搬出炭化材を測定した。また、長野県ひんご遺跡、兵庫県西田遺跡、福岡県正福寺遺跡の縄紋後期土器付着物の年代測定をおこない、同時期であることを確認した。縄紋時代の年代的枠組み構築に大きく寄与する成果を挙げることができた。

なお、科研費基盤研究 B と連動して研究を進めた。

（英文）

On the chronological framework of the Jomon period, I have been studying by the radiocarbon dating. Dating of Jomon pottery deposits removed from multiple ruins was carried out.